【十月の言葉(令和七年)】

出あいはひとつではない。

出あいによって、私も変わり、

あなたも変わる。

うか。それは、きっと想像もつかない数でしょう。 を通してみると、いったいどれだけの人と出あうでしょ 私たちは多くの人とさまざまな形で出あいます。 人 生

から先にあるのかもしれません。 あるでしょうか。もうあったのかもしれませんし、これ そうした中で、人生を左右するほどの出あいはいくつ

出あいは、人とだけではなく、書物との出あい、景色 い、音楽との出あいなどさまざまにあります。

出あいはひとつではありません。

さまざまな出あいは、人生を生き抜く力となり、

からもまたきっとそうなっていくでしょう。

だからこそ、出あいの一つひとつを大切にしたいもの

(「親鸞聖人のことばー『教行信証』御自釈を読むー」〈本願寺出版〉